



北側からの新庁舎敷地鳥瞰イメージ

〇事業費について

区 分	金額(円)	備 考
設計等委託	3.7億	設計委託など
本体工事	55.0億	庁舎本体・外構など
解体工事	5.8億	旧安中高校解体など
用地・発掘費用など	6.5億	土地・発掘調査・各種申請費用・備品・引越など
合 計	71.0億	
各種電気工事	3.0億	電話システムなど
総合計	74.0億	

※地中熱発電設備の削減や仕上げ・設備の削減など、さまざまな対策を講じましたが、建築需要の高まりや円安、働き方改革などによる資材・人件費の高騰をはじめ、発掘調査で見つかった遺構を最大限残すための構造を追加したことなどにより、一昨年度の試算より増額しています。財源は各種基金や合併特例債などの有利な起債を活用し、財政負担の軽減を図ります。

〇今後のスケジュールについて

今後は右記のとおり進める予定です。特に工事期間中には、周辺地域住民の皆さんにご不便・ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、ご協力のほどよろしくお願いします。詳細については改めてお知らせします。



※なお、当内容は実施設計終了時点のものであり、社会情勢の変化などにより変更になる場合があります

問 困資産活用課庁舎建設室(☎内線1056・1057)